

第13回
支部代

6.5ストライキ・減産を中心とした 具体的戦術決定

日刊 動労千葉

81.6.3
No. 755

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五ノ六(公衆)〇五三(22)七二〇七

仲裁々定完全実施・公務員二法改悪阻止、 ミッドウエー寄港抗議・核持ち込み反対!

動労千葉は、六月二日、第十三回支部代表者会議を開催し、過日の第十二回支部代確認に踏まえ、「仲裁々定即時完全実施、公務員二法改悪阻止、ミッドウエー寄港抗議・核持ち込み反対」六・五ストライキを中心とした具体的戦術決定と、当面する組織強化・拡大の取り組みについて全体の意志統一を行った。
支部代では、「全体情勢」(具体的取り組み)がそれぞれ執行部より提起され、種々討議の結果つぎの取り組みが確認され、闘争体制を確立した。

当面する情勢

政府・自民党は、八一春闘「ストなし」敗北を背景に、仲裁々定即時完全実施の要求を無視し、国会での一括議決案件とすることを閣議決定した。さらに、核空母ミッドウエーの横須賀入港、ワインパーガー米国防長官の「核のカサ」発言等と、それをうけての鈴木内閣のまさに国民を愚弄する対応……、いまや「非核三原則」すら空洞化し核持ち込み公然化を通して、いよいよ日本は核武装化への道へと公然と突き進まんとしている。

こうした情勢のもとで動労千葉は、三月ジェット決戦をうちぬいた力をもって、軍事大国化に改憲阻止、仲裁々定完全実施・公務員二法改悪阻止の闘いとして、六月五日ストライキ・減産闘争を闘う方針を確認した。

六・五ストライキを中心とする
具体的戦術大綱と当面する取り組み

I. 六・五ストライキ

【闘いの目標】

- 仲裁々定即時完全実施!
- 公務員二法改悪阻止!
- ミッドウエー寄港抗議!
- 核持ち込み反対!

【具体的戦術】

- (一) 津田沼拠点：始発時から七時まで、全乗務員を対象とする時限スト。(快速線は除く)
- (二) 全支部……：始発時から十二時まで、全乗務員を対象とする減産闘争。

(A 行動)

- (三) 津田沼拠点スト前夜集会
◎日時：六月四日、十七時三十分
◎場所：津田沼電車区 ◎動員：新小岩、津田沼、幕張、千葉転、蘇我の各支部最大限動員。

(四)

- 佐倉集会
◎日時：六月五日、十二時
◎場所：佐倉機関区 ◎動員：佐倉、成田の各支部最大限動員
- (五) (三)、(四)以外の各支部は、六月四日、独自集会を開催する。

II.

- ミッドウエー寄港抗議・六・四横須賀現地集会
◎日時：六月四日、十八時
◎場所：横須賀臨海公園

III.

- 改憲阻止・徴兵反対・安保廃棄六・六全国総決起集会
◎日時：六月六日、十三時
◎場所：東京・代々木公園

VI.

- 全金本山闘争勝利 六・七ノ八全国集会
◎青年部動員

V. 組織強化・拡大——六月総決起行動

動労全国大会を前にして、「本部」反動分子は新たな組織破壊攻撃をかけてきている。「銚子支部分裂策動」「仙台、盛岡よりの帰任者に対するベテニックのひきとめ策」「復帰呼びかけ」等々である。これらは、「本部」反動分子の絶望的攻撃である以上、組織争闘戦の最後の決着をつけるものとして、六月総決起行動をもって断固たたかう。具体的には、
(1) 銚子支部早期結成へ向けた取り組みの強化。
(2) 仙台、盛岡よりの帰任者獲得の取り組み強化。
(3) 「本部」・土屋一派による新たな組織破壊攻撃を粉碎する闘いの強化。

IV. その他の取り組み

- ◎全金本山支援の強化(夏季物資販売・カンパ協力)
- ◎芝山町長選「石井新二」、千葉市議補選「中堀君子」両候補の当選へ向けた取り組みの強化。

訂正

5/30 付および6/1付「日刊」の号数に誤りがありました。正しくは5/30ノ七五五号、6/1ノ七五三号です。おわびして訂正いたします。